

「人生がちょっと楽しくなる情報」大幅増量でお届け ZAKZAK リニューアルオープン！

産経新聞グループのデジタル事業会社、株式会社産経デジタル（本社：東京都千代田区）は1日、夕刊フジの公式サイト「ZAKZAK」（<http://www.zakzak.co.jp/>）を、ロゴともども全面的にリニューアルしました。1996年の開設以来、サラリーマンをはじめ多くの方々の「憩いの場」としてご利用いただいているZAKZAKですが、さらに競馬や経済、デジタル関連トピックスなど必見のコンテンツを大幅増量。「人生がちょっと楽しくなる情報」にこだわって、さらにパワフルなネタの宝庫として情報発信して参ります。リニューアルにあたっては職場や家庭でもご覧いただきやすいページレイアウトとし、夕刊紙に親しみのない若い世代や女性層も手軽にお読みいただけるよう工夫しました。新生ZAKZAKを、どうぞご一読あれ！



もっとたくさん、もっと濃く...気になる情報増量

ZAKZAKは国内有数の老舗新聞社系サイト。夕刊フジの公式サイトとして、政治の裏側、社会B級ニュースから芸能、スポーツまで、幅広く楽しんでいただける情報源です。リニューアルにより、これまで紙面でしかお読みいただけなかった記事を大幅増量して掲載。身近な健康や生活関連ニュース、政治や経済を読み解くコラムなど、男女を問わず働く世代が気になる中身の濃い情報を、強力にお届けしていきます。

今度のZAKは競馬も熱い!

いよいよ今年も秋競馬シーズン。今度のZAKZAKは徹底的に競馬ニュースにこだわります。何よりも重視するのが馬券。予想こそがユーザーへの最大のサービスと考え、主要ニュースメディアのウェブサイトでは初めて、夕刊フジ競馬記者の予想を無料ですべて公開します。ほかにも競馬コラムなど注目記事が目白押し。週末はZAKZAK競馬で、じっくり予想をお楽しみいただけます。

“必須科目”の「デジ・MONO」、経済ニュース

日々新たな商品やサービスが生まれては消えてゆくインターネットやデジタル機器の世界。ビジネスで役立つ便利なサービスからちょっとした暇つぶしに大活躍のツールやゲームまで、最新的话题をお届けします。「今さら人に聞けない...」といったテーマも網羅し、初級者から上級者まで分かりやすく説明します。また、不況で給料も大幅ダウン...という方が少なくない昨今、企業やマーケットといった経済関連ニュースやコラムも分厚くしました。マネー、新商品やトレンド分析記事などサラリーマンやOL必見の情報は、暗い時代を乗り切るちょっとした後押しとなるはず。

夕刊紙系ならではの芸能ニュース

スキャンダルに熱愛、破局...昔も今も芸能界ネタへの世間の関心は尽きません。じっくり読ませるコラムも増量、ニュースの裏にある真相をこれからも深く掘り下げます。グラビアアイドルが次々に登場する「ZAK THE QUEEN」もボリュームアップ。「エンタメはZAKZAK」にお任せください。

株式会社 産経デジタルについて

2005年11月設立。2006年2月から株式会社産経新聞社(本社:東京都千代田区、社長:住田良能)のデジタル事業を引き継ぎ、産経新聞グループ各媒体のウェブサイト運営や、ポータルサイト・モバイル端末へのニュースコンテンツなどの配信を手がけています。

企業サイト : <http://www.sankei-digital.co.jp/>
所在地 : 〒100-8077 東京都千代田区大手町1-7-2
代表者 : 代表取締役社長 近藤哲司
主な運営サイト : ZAKZAK(<http://www.zakzak.co.jp/>)、MSN産経ニュース(<http://sankei.jp.msn.com/>)、イザ! (<http://www.iza.ne.jp/>)、SANSPO.COM(<http://www.sanspo.com/>)、フジサンケイビジネスアイ(<http://www.business-ijp/>)、その他、各種携帯サイトなど。

リリースに関するお問合せ先

・株式会社 産経デジタル 福本・石井彰
comm@sankei.co.jp